

2022年6月25日

令和四年度同窓会総会挨拶内容

本総会に足をお運びいただき誠にありがとうございます。私は19回生、経済学部・経済学科、岡ゼミでクラブ活動は商業英語研究会(BEC)に所属しておりました。ご承知の通りコロナ禍の影響で2年間にわたり書面決議とさせていただきました定時総会ですが、本年は2019年7月6日以来、3年ぶりに開催できることになりました。但し、コロナ対策のため、終了後の懇親会は行えないことを何卒ご了解願います。私は、本日の総会で3期6年の任期を終えますので会則14条に則り退任することになります。コロナ禍の影響により最後の2年間は同窓会活動は制約を受け十分な活動は行えませんでした。6年間にわたりご支援・ご協力をいただきましたことに厚く御礼申し上げます。

同窓会活動の関連報告の前に、大学の現況について触れさせていただきます。本年3月末をもって二期8年の任期を務められた山寄学長が退任され新学長に前副学長の高橋学長が就任されました。山寄前学長にはコロナ対策、PDP・GSC・GDSコースのスタート、新学部設立準備、大学11号館建設他8年間にわたり難局を乗り越えられたご努力に対し敬意を表すと同時に高橋新学長には4学部による新体制での活躍を期待しております。

2015年度よりスタートしたロンドン大学の経済経営学位が取得できる「PDP パラレル・ディグリー・プログラム」では一昨年の一期生2名に続き、二期生は4名、三期生は11名の学位授与が達成されるなど着実に成果をあげており、本年度よりスタートした「国際教養学部」へバトンタッチしました。

新学部の効果も含め大学の評価も高まっており、5月発刊の「週刊朝日」に掲載された「有名私立大学実志願者数ランキング」では増加率でなんとトップとなっております。武蔵学園100周年を迎えた本年にあたり幸先いいスタートとなりました。

最近の運動部の活躍も目覚ましいものがありいくつかご紹介いたします。硬式野球部は首都大学野球リーグ一部で3年連続秋のリーグ戦で準優勝し関東大会へ出場しております。今年の春のリーグでは首位を維持し初優勝をかけ東海大学との最終戦に挑みましたが惜敗しました。全国大会出場も今一步のところまでできております。柔道部は3年連続で全国

大会に出場しており、4大学体育祭では敵なしの状態です。又、男子ラクロス部は関東ラクロスリーグの一部で全国大会優勝チームの慶応大学に次、準優勝を飾りました。本年度はスタートしたばかりですが引き続き応援、又ご支援のほどよろしく申し上げます。

さて、同窓会活動についてですが、詳細についてはこの後、事務局よりご報告いたしますので、私の方からはいくつかのポイントについてご報告いたします。ご存知の通り、この2年間はコロナ対策のため様々な制約を受ける中での活動となりました。

こうした環境下、オンラインを活用した活動を推進するため新たな通信装置の導入を始め様々な工夫をしてまいりました。年8回開催している本部の理事会ではオンライン参加も可能とし会議室参加者との複合型として実施してきました。

その他、オンラインを活用し地方支部との情報交換会、業種別白雉会、企業別幹事会、土曜講座、生涯学習講座を開催しました。また、ゼミ大会では従来通り審査員の派遣と、同窓会枠としてのチャレンジ枠を提案・実行しました。今後もこのようにオンラインを活用した活動を継続し、少しでも同窓会活動の輪を広げていくよう務めていきますのでご協力の程よろしく申し上げます。

広報活動では年2回の会報の発行、ホームページの活用、しらきじメールの月一回の発行により様々な情報の提供を行ってきました。同窓会活動が制約される中、会員相互の情報交換をはかり少しでも皆様にお役に立てるよう工夫しております。今後とも、同窓会会員の情報交換ツールとして活用をはかっていきたいと思っておりますので皆様からの情報提供を広報担当、事務局までご連絡をお願いします。

先ほども触れましたが、本年は武蔵学園100周年を迎えました。2019年には大学設立70周年の記念イベントとして同窓会主催、大学協賛の形で全国地域別オールカミングの集いを行ったことはご記憶に新しいことと思えます。学園100周年の記念イベントは4月17日にホテルオークラ東京で開催されました。開催内容についてはホームページに掲載されておりますのでご参照願います。

さて、100周年を期に武蔵学園後援会は本年3月に活動を終了しました。これを受けて高校・大学同窓会の懇親を図る新組織の検討を重ね本年4月1日をもって発足することが決まりました。新組織の名称は「武蔵交流会」とし両同窓会の本部役員が会員となり様々なイベントを

企画・運営し両同窓会会員相互の交流をはかり、以って武蔵学園の研究
教育事業の発展を支援することを目的としますので皆様のご支援・ご協
力を宜しくお願いいたします。

永年にわたり後援会活動に対しご寄付等でご貢献いただきました皆様
に感謝申し上げます。学園へのご寄付については学園事務組織である
「募金事務室」が務めていきますので引き続きご支援をよろしくお願
いします。尚、本部組織には担当部署として母校支援推進部会が武蔵交流
会の運営、母校支援活動の推進をはかっていきます。

結びになりますが、後ほどの議案にあります。今回の役員改選により
ご承認いただければ新たな体制がスタートします。永年の課題であった
女性の副会長推薦を含め、若返りをはかり多様性の推進を行ってまい
ります。新会長のリーダーシップのもと新体制に対し倍旧のご支援・ご協
力をよろしくお願ひし私の挨拶とさせていただきます。

以上